

信濃毎日新聞

号外

発行所 信濃毎日新聞社
 長野本社
 〒380-8546 長野市南県町657番地
 電話(026) 受付236-3000
 編集236-3111 販売236-3310
 マーケティング(広告)236-3333
 松本本社
 〒390-8585 松本市中央2丁目20番2号
 電話(0263) 代表32-1200
 報道32-2830 販売32-2850
 営業(広告)32-2860

購読のお申し込み
 フリーダイヤル
0120-81-4341
 信濃毎日新聞デジタル
<https://www.shinmai.co.jp>

伊那市長選 現新3氏

市議選も告示 19日投開票 論戦火ぶた



伊那市長選立候補者 (右から届け出順)

吉田 浩之 63 無新

農業・特定社会保険労務士(有) 市議・市職員・伊那北高PTA 会長◇慶応大卒

八木 拓真 47 無新

会社役員・全国若手市議の会 OB会事務局次長(有)市議・新聞 記者◇信州大卒

白鳥 孝 70 無現④

市長・県市長会長・上伊那広 域連合長・上伊那森林組合長◇ 立教大卒

任期満了に伴う伊那市長選と市議選(定数21)は12日、告示された。市長選は、現職で4期目の白鳥孝氏(70)〓西箕輪、新人で会社役員の前市議の八木拓真氏(47)〓山寺、新人で前市議の吉田浩之氏(63)〓富県〓の無所属3人が立候補し、選挙戦に入った。投開票はともに19日。

白鳥氏は中央の伊那商工会館前で第一声。自身の4期16年について「さまざまパイプ、経験、実績を築き上げてきた。長くやっていなければいけないことで、市の大きな力になる」と述べた。その上で「食、水、エネルギーをこの地域で賄うための施策をさらに押し進める」と訴えた。

八木氏は荒井のいなっせ前で第一声を上げた。現市政は疑問の残る税金の使い方が多いとし「市民一人一人の声を拾い上げる仕組みが足りていない」と主張。自身は物価高対策や子育て支援などに注力し「市民の不安が解消され、わくわくするような伊那市に変えていく」と力を込めた。

吉田氏は狐島の上伊那農協本所前で第一声。市民との対話を通じて生活への不安の声を聞くとし、高齢者福祉や教育の充実、インフラ整備などで「安心した暮らしができるように、しっかり取り組んでいく」と訴えた。第一声前の出陣式では「新しい風を伊那市に起こしたい」と述べた。

市議選には定数を1上回る22人が立候補した。内訳は現職13人、新人9人。党派別は共産と公明が各2人、日本維新の会と参政党が各1人で、他は無所属。男性17人、女性5人。

11日現在の有権者数は5万3510人(男2万6221人、女2万7289人)。